

別添4

平成16年度環境技術実証モデル事業 「山岳トイレ技術分野」 山岳トイレし尿処理技術実証試験の対象技術の募集について

特定非営利活動法人 山のECHO

環境省では、平成15年度より環境技術実証モデル事業を実施しています。この事業は、既に適用可能な段階にありながら、環境保全効果等についての客観的な評価が行われていないために普及が進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者が客観的に実証する事業をモデル的に実施することにより、環境技術実証の手法・体制の確立を図るとともに、環境技術の普及を促進し、環境保全と環境産業の発展につなげることを目的とするものです。

平成15年度に引きつづき16年度においてもこの事業の対象技術分野として山岳トイレ技術分野が選ばれ、この度、特定非営利活動法人 山のECHOは実証機関としてこの事業に参加することが決まりました。つきましては、ここに実証試験の対象となる山岳トイレし尿処理技術を募集いたします。

1 実証試験の対象技術等

1) 申請対象となる技術

実証試験の対象となる山岳トイレし尿処理技術とは、山岳地などの自然地域で上下水道、電気（商用電源）、道路等のインフラの整備が不十分な地域等において、し尿を適切に処理するための技術を指します。

具体的には、し尿を生物学的処理、化学的処理、物理学的処理、もしくはそれらの組み合わせにより処理するもので、洗浄水やし尿処理水を原則として公共用水域等に放流・排水しない「非放流式」を対象とします。

2) 実証の対象とする技術数

1技術

3) 実証試験実施場所

山岳地におけるトイレのし尿処理技術の実証試験を実施することから、実施場所は、原則として下記のとおりとします。

[条件]

山岳・山麓地域、もしくは気温、高度等の環境がそれに類似する条件下とする。

2 申請者の要件

- 1) 対象となる技術を開発、又は販売している民間企業等であること。
- 2) 「山岳トイレし尿処理技術実証試験要領（第2版）」（環境省技術実証モデル事業ホームページ <http://etv-j.eic.or.jp> 参照）で定められた事項を遵守できること。
- 3) 全国から応募可能とする。

3 対象技術の申請及び採用決定について

1) 申請方法

実証申請者は、下記の書類を各10部（正本1部、写し9部）ずつ提出願います。（下記5.の申請先まで必ず郵送にて申し込み下さい。）

〔1〕実証申請書

別紙の実証申請書（様式指定）及び申請書に添付する資料（様式自由）

〔2〕その他（必要に応じて追加して下さい）

2) 申請の締め切り

平成16年6月30日（水）必着

3) 書類選考及び採用決定等について

別紙申請様式にて申請していただいた後、書類選考及び技術実証委員会等での意見を踏まえ、総合的に判断した上で、対象となる技術を選定し、環境省の承認を得て決定します。

また、選定結果につきましては申請者に個別に通知するとともに、選定の観点および採用技術については公表することとしておりますが、選定経過については非公開とさせていただきます。

4 その他

- ・ 特許に関する調整事項がある場合は事前に調整を済ませておいてください。また、選定された技術につきましては可能な限り情報を公開していくこととしておりますが、公開できない情報につきましては別途相談させていただきます。
- ・ 応募の状況により、再度募集することもあります。
実証試験結果の如何にかかわらず、実証試験の終了後には実証試験結果報告書を作成し、環境省のホームページを通じて公表される予定です。
- ・ 申請資料は山のECHOホームページ（<http://www.yama-echo.org>）でも掲載しています。

5 問い合わせ先及び申請書提出先

特定非営利活動法人 山の ECHO (今津、加藤)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-11-7 第2文成ビル3階

TEL 03-3580-7179

FAX 03-3580-7176

E-mail imazu@yama-echo.org